平成20年　2008年

あしや市議会だより

編集・発行／芦屋市議会　〒659-8501 兵庫県芦屋市精道町7番6号 TEL：0797 38 2001
ホームページアドレス　http://www.city.ashiya.hyogo.jp/gikai/

1月30日号　No.63

あしやのまち再発見

茶屋之町

―――― 町名の由来から

茶屋之町の町並み（旧西国街道）

茶屋公園

『芦屋村誌』（1884年刊）という本に「西芦屋・東芦屋・山芦屋・水車芦屋・茶屋芦屋・樋口芦屋・浜芦屋の７つの村を総称して芦屋村という」と書かれています。茶屋之町の町名は、西国街道に関係のある茶屋芦屋によります。古い地図をみると、むかしの西国街道が芦屋に入り、阪神国道（２号線）にまじわるところに茶屋之町があります。街道は、人びとの生活に深くつながるたいせつな道でたいへんにぎわいました。道中の旅人が休けいする茶屋があったと思われます。

茶屋之町は、大正時代から昭和のはじめにかけて、田畑であったところに宅地造成がすすみ住宅地になりました。昭和３年（1928）８月には、「三八商店街」がひらかれています。

（『あしや子ども風土記　芦屋の地名をさぐる』から）

第5回定例会のあらまし

高齢者バス運賃半額助成の早期復活を求め全会一致で決議

山手幹線トンネル工事費増額議案を可決、県行革案に対する要望決議も行う

平成十九年第五回定例会は、十二月三日（月）から二十日（木）までの十八日間の会期で開催しました。

定例会初日には、九月定例会に提出され、閉会中に審査を行った平成十八年度芦屋市各会計決算の認定議案について、決算特別委員長から審査結果の報告を受け、表決の結果、賛成多数で認定しました。また、市長からは、十三件の議案の提出があり、教育委員会委員などの人事案件三件は、同日、同意しました。議員提出議案では、市議会各会派の代表者から、高齢者バス運賃半額助成制度の早期復活を求める要望決議の提出があり、全会一致で可決しました。

市長提出議案のうち、山手幹線芦屋川横断工区の施行協定の変更は、現在、市が兵庫県に工事施工を依頼している山手幹線のトンネル工事で、予想外の転石への対応や予定外の交通規制が必要となったことから、全体事業費で約七億円の増額が必要となり、これに伴う本市負担分も約三億一千万円増額することが内容です。

これら市長提出議案はいずれも可決しました。また、議員から提出のあった道路整備の財源確保を求める意見書は、賛成多数で可決に、陳情採択に伴って提出された割賦販売法の抜本的改正に関する意見書と、平成十九年十一月に兵庫県が発表した新行財政構造改革に対し、見直しを求める要望決議の二件は、全会一致で可決しました。

市民から提出された請願八件のうち、高齢者バス運賃半額助成制度の復活を求める請願は、すでに初日に議員提出議案として制度復活を求める要望決議を可決したことに伴い、採択とみなし処理する扱いになりました。

第１回定例会日程

平成20年第１回（３月）定例会は、平成20年２月25日（月）に招集され、３月25日（火）までの30日間で開催する予定です。

日程については変更になることがありますので、ご了承ください。

議会日誌〔10月～12月〕

【10月】
10日▼市立芦屋病院調査特別委員会
15日▼決算特別委員会
16日▼決算特別委員会
17日▼決算特別委員会
22日▼議会報編集委員会
23日～24日▼総務常任委員会行政視察（千葉県流山市・我孫子市）
25日～26日▼都市環境常任委員会行政視察（北海道小樽市・北広島市）
▼民生文教常任委員会行政視察（宮城県多賀城市・仙台市）
30日▼都市環境常任委員会
▼議会運営委員会
▼代表者会議

【11月】
7日▼行財政改革調査特別委員会
26日▼議案説明会
28日▼市立芦屋病院調査特別委員会
30日▼全体協議会
▼議会運営委員会
▼代表者会議
▼議員研修会

【12月】
3日▼本会議（定例会第1日）決算議案処理、提案説明、委員会付託等
4日▼都市環境常任委員会
5日▼民生文教常任委員会
6日▼総務常任委員会
10日▼議会運営委員会
▼代表者会議
11日▼本会議（定例会第2日）一般質問
12日▼本会議（定例会第3日）一般質問
13日▼本会議（定例会第4日）一般質問、追加議案処理
▼都市環境常任委員会
14日▼民生文教常任委員会
▼総務常任委員会
19日▼代表者会議
▼議会運営委員会
20日▼本会議（定例会第5日）各常任委員長報告、討論、表決
▼議会報編集委員会